

【書式 1 2】 開示請求に対する本人への通知書
(新法第28条第2項・第3項、第31条関連)

平成 年 月 日

〇〇 〇〇 様

個人情報開示通知書

株式会社〇〇〇〇
個人情報取扱担当係

貴殿から平成 年 月 日付けでご請求のありました、当社が保有する貴殿の個人情報の開示について、下記のとおり通知いたします。

貴殿の個人情報について、
 下記のとおり開示いたします。

当社では、貴殿の個人情報に関しまして、下記記載のとおり保有個人データとして有しております。

記

氏名 : 〇〇 〇〇

ご住所 : 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

年齢 : 〇〇歳

電話番号 : 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

その他 : 貴殿が〇〇サービスのご登録会員様であるという事実

以上

下記の理由で不開示といたします。

書類不備

- 請求書に記載された情報と、当社の登録情報が一致せず、ご本人を確認できないため
- 代理人の代理権が確認できないため
- 所定の手数料のお支払を確認できないため
- その他、所定の請求書類に不備があったため

不 存 在	<input type="checkbox"/> 開示請求の対象となる保有個人データを有しないため
法 定 の 不 開 示 事 由 該 当	<input type="checkbox"/> 開示請求の対象が「保有個人データ」に該当しないため <input type="checkbox"/> 本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがあるため <input type="checkbox"/> 当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがあるため <input type="checkbox"/> 法令に違反するため